

# 平成30年度 上田市立 浦里小学校 自己評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿(中期的目標)	
自分のよさを切り拓く子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで勉強しよう</li> <li>・思いやりのある人になろう</li> <li>・丈夫な心と体をつくろう</li> <li>・ふるさと(浦里)に学ぼう</li> </ul>	
	今年度の重点目標	
	1	児童が意欲的に関わり合って学び合う授業づくり
	2	児童が関わり合う中で自分と友だちのよさを見いだす学級づくり
	3	健康・運動の日常化の推進
4	主体的に地域と関わるふるさと学習	

総合評価					
成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策

領域	対象	評価項目	評価の観点
教育活動	教育課程	総合的な学習・生活科	ふるさと学習において、問題解決学習を基本とした体験学習を確実に一単元以上で実践できたか
		学習支援ボランティアの導入	全てのクラスで複数の教科にわたり学習支援ボランティアを導入できたか
		運動の日常化の推進	マラソンを日常化し、休み時間に体育館や外で遊んでいる児童の数が昨年度よりも増加するような働きかけをすることができたか
	学習指導	学習問題・課題の共有	子どもたちが自ら追究したいと考える学習問題が設定・提示されたか
		コミュニケーション能力の育成	ICT合同授業や連学年授業を充実させ、友だちと関わり、学び合う場面が位置付いた授業が行われていたか。
		きめ細やかな個別指導の充実	はげみタイム・個別指導の時間は複数体制で指導し、基礎基本の獲得・活用に伸びが見られたか
		意義を感じ、やりがいの持てる家庭学習	家庭学習の手引きや家庭学習シート等を活用し、目標を立てて取り組み、定期的に評価することで、力がついていることを実感することができたか。
	生徒指導	基本的生活習慣	「早寝、早起き、朝ごはん」「明るいあいさつ」「自分からテレビやゲームのスイッチを切る」を意識して生活できる児童が増えたか
		良さを見る目と想像力の育成	授業で、友だちのおかげで自分がわかったり、変わったりしたことを振り返る時間をとることができたか。
	学校運営	地域との連携	コミュニティ・スクール
学校支援組織・PTA			コミュニティ・スクール実践目標のあいさつを重点に、学校運営協議会や学級懇談会で取り上げ、地域・家庭と連携して取り組むことができたか
学校支援組織			児童が必要感を持って、地域に関わろうとする学習がなされたか。
研修		教科研究	研究テーマをもとに個人テーマを設定し、研修を積んだことが、子ども中心の授業実践に生かされたか
	各種研修	地域のことを知るための研修や教師として様々な子どもに対応できる研修が行えたか	

成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策

○ 評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった